

1. 教育目標

種々の病気が遺伝子の構造異常或いは機能異常により引き起こされることを理解する。変異遺伝子から作られる蛋白質が、細胞間相互作用や細胞内シグナル伝達などを障害して、細胞、組織、臓器の形態や機能に影響を及ぼすことを理解する。また、これらの分子異常を解明するために、形態学的染色法に加えて分子生物学的手法を習得する。更に、早期診断法や新規治療法の開発を考案できる能力を育成する。

2. 到達目標

- (1) 呼吸器、肝胆膵、消化管領域などの腫瘍の成因および病態について分子レベルで説明することができる。
- (2) 呼吸器、肝胆膵、消化管領域などの炎症性疾患の成因および病態について分子レベルで説明することができる。
- (3) アレルギー性疾患の成因および病態について分子レベルで説明することができる。
- (4) 形態的特徴に基づいて病変の成り立ちを考察でき、形態異常と機能異常との関連性について説明することができる。
- (5) 形態学的染色法（免疫組織化学染色やin situハイブリダイゼーションを含む）を習得する。
- (6) 分子生物学的手法を習得する。

3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

口頭試問により知識の習得状況や理解度を評価する。（50%）

定期的に研究経過報告会を開催して進捗状況を評価する。（50%）

4. 教科書・参考書

- (1) Robbins and Cotran PATHOLOGIC BASIS OF DISEASE, Kumar, Abbas, Fausto
- (2) Molecular Biology of the Cell, Alberts, Bray, Lewis, Raff, Roberts, Watson

5. 準備学習

予習

1. 担当する英文原著論文を精読し、プレゼンテーションできるように準備する。（1時間以上）
2. 実験、実習の方法について予習しておく。（1時間）

復習

1. 病理組織の見方については、講義の後に復習して理解を深める。（1時間）
2. 研究成果を報告できるように、実験データを整理してまとめておく。（1時間）

6. 備考

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

(第1学年・昼間開講)

【分子病理学】

曜日	時間	期間	単位	授業区分	項目	内容	担当者	場所
月	9:00 ～ 10:15	通年	4	講義	病理学総論	腫瘍、炎症、感染症、免疫の病理	辻村主任教授	セミナー室
火	9:00 ～ 11:30	通年	4	実験 実習	人体病理学	病理組織標本の見方 細胞診標本の見方	辻村主任教授	顕微鏡室
水	9:00 ～ 11:30	通年	4	実験 実習	実験病理学	実験動物の取り扱い法 細胞培養法	佐藤講師	実験室1、2 培養室
木	9:00 ～ 10:15	通年	4	演習	分子病理 セミナー	研究経過報告 外国文献抄読	辻村主任教授 佐藤講師 結城助教	ミーティングルーム9-1
金	9:00 ～ 11:30	通年	4	実験 実習	分子病理学	免疫組織化学染色法 遺伝子構造の解析 遺伝子発現の解析	佐藤講師 結城助教	実験室1、2 組織室

(第1学年・夜間開講)

月	18:00 ～ 19:15	通年	4	講義	病理学総論	腫瘍、炎症、感染症、免疫の病理	辻村主任教授	セミナー室
火	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験 実習	人体病理学	病理組織標本の見方 細胞診標本の見方	辻村主任教授	顕微鏡室
水	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験 実習	実験病理学	実験動物の取り扱い法 細胞培養法	佐藤講師	実験室1、2 培養室
木	18:00 ～ 19:15	通年	4	演習	分子病理 セミナー	研究経過報告 外国文献抄読	辻村主任教授 佐藤講師 結城助教	ミーティングルーム9-1
金	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験 実習	分子病理学	免疫組織化学染色法 遺伝子構造の解析 遺伝子発現の解析	佐藤講師 結城助教	実験室1、2 組織室

(第2学年・昼間開講)

月	13:00 ～ 15:30	通年	4	実験 実習	分子病理学	免疫組織化学染色法 遺伝子構造の解析 遺伝子発現の解析	佐藤講師 結城助教	実験室1、2 組織室
水	13:00 ～ 14:15	半年	2	講義	人体病理学	呼吸器疾患の病理 消化管疾患の病理 肝胆膵疾患の病理	辻村主任教授	顕微鏡室
木	9:00 ～ 10:15	半年	2	演習	分子病理 セミナー	研究経過報告 外国文献抄読	辻村主任教授 佐藤講師 結城助教	ミーティングルーム9-1

(第2学年・夜間開講)

月	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験 実習	分子病理学	免疫組織化学染色法 遺伝子構造の解析 遺伝子発現の解析	佐藤講師 結城助教	実験室1、2 組織室
水	18:00 ～ 19:15	半年	2	講義	人体病理学	呼吸器疾患の病理 消化管疾患の病理 肝胆膵疾患の病理	辻村主任教授	顕微鏡室
木	18:00 ～ 19:15	半年	2	演習	分子病理 セミナー	研究経過報告 外国文献抄読	辻村主任教授 佐藤講師 結城助教	ミーティングルーム9-1